

成り立たないことになっていて、写真に虚偽はないため、遺体写真の投稿を法的に禁止する根拠になっていない。

死者に対する名誉毀損を定めた趣旨は、遺族の名誉や遺族の敬愛の感情を害するからだとか、公共の法益に反するから、死者自身の名誉を損なうからなど、いろいろと考えるの違いがあるが、どの立場に立っても、遺体の写真を

インターネット上にさらすことは、死者に対する冒瀆であり、本人や遺族の心情を害するばかりか、社会一般に容認されることではない。

遺体写真を掲載することを法的に禁止することができないものかと考えている。

## 活動報告 2014年4月～2014年11月

### 2014年4月

- 1日 『犯罪被害者等施策推進会議』及び『犯罪被害給付制度の拡充及び新たな補償制度の創設に関する検討会』の専門委員を松村代表幹事から渡辺副代表幹事に引き継いだ。
- 6日 第150回関西集会
- 19日 第129回関東集会
- 18日 岡本会員が長崎県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室から依頼を受け、警察学校にて被害者の心情についての話をした。
- 22日 高橋(正)副代表幹事は法務省における「平成19年改正刑事訴訟法等に関する意見交換会(第10回)」に出席した。米田弁護士が随行した。

### 2014年5月

- 4日 第151回関西集会
- 11日 第129回幹事会
- 17日 第130回関東集会
- 21日 伊藤会員が大阪府警察学校で各市町村警察被害者対策窓口署員50名に「犯罪被害者を支える、警察機関へのお願い!」の講演をした。  
第131回幹事会/在京幹事会
- 26日 高橋(正)副代表幹事は法務省における「平成27日 19年改正刑事訴訟法等に関する意見交換会(第11回)」に出席した。松村代表、渡辺副代表が随行した。
- 29日 澤田会員が山梨高校にて「命の大切さを学ぶ授業」の一環で講師を務めた。
- 30日 松村代表幹事と渡辺副代表幹事が全国被害者支援ネットワークを訪問し経済補償制度の創設について協力を求めた。

### 2014年6月

- 1日 第152回関西集会
- 6日 第56回矯正展に出席
- 11日 15周年記念志作製にあたり原稿の依頼状を発送した。

- 16日 全国被害者支援ネットワークの協力を得て、全国の支援センターに経済的に困窮している被害者等を照会した。
- 21日 第131回関東集会

### 2014年7月

- 3日 高橋(正)副代表幹事は法務省における「平成19年改正刑事訴訟法等に関する意見交換会(第12回)」に出席した。松村代表、渡辺副代表が随行した。
- 6日 第153回関西集会
- 8日 伊藤会員が近畿管区警察学校の学生400名に「犯罪被害者を支える、警察機関へのお願い!」の講演をした。
- 12日 第130回幹事会
- 14日 渡辺副代表幹事は第13回基本計画策定・推進専門委員会に出席した。松村代表幹事、高橋(正)副代表幹事が随行した。
- 19日 第132回関東集会
- 20日 猪野幹事が本田信一郎氏より依頼を受け、「ストーリー被害を止めるための講演会」(北海道)にて講師を務めた。

### 2014年8月

- 3日 第154回関西集会
- 7日 第1回15周年誌編集会議
- 21日 林代表幹事代行が近畿管区警察学校にて講演を行った。
- 24日 高橋(正)副代表幹事、高橋(幸)幹事、上谷弁護士が、広島被害者支援センターの紹介で困窮被害者の聞き取り調査をした。
- 30日 高橋・渡辺副代表幹事が、被害者支援センターすてっぷぐんまの紹介で困窮被害者3名の聞き取り調査をした。

### 2014年9月

- 7日 第155回関西集会
- 10日 第2回15周年誌編集会議

- 12日 渡辺副代表幹事が神奈川被害者支援センターボランティア養成講座／初中級において講師を務めた。
- 14日 第131回幹事会
- 18日 第3回15周年誌編集会議
- 19日 松村代表幹事、渡辺副代表幹事が「東京都人権施策推進指針」見直しに当たってのヒアリングに出席した。
- 同日 法律新聞2060号に高橋(幸)幹事の寄稿文が掲載された。
- 20日 第133回関東集会
- 22日 坂口会員が「被害者の視点を取り入れた教育」の一環として豊ヶ岡学園にて講演した。
- 26日 田島弁護士、松尾幹事が熊本被害者支援センターの紹介で困窮被害者1名の聞き取り調査をした。
- 29日 松村代表幹事、高橋・渡辺副代表幹事が第2次犯罪被害者等基本計画の見直しに関する要望・意見聴取会に出席して意見を述べた。

## 2014年10月

- 1日 高橋(幸)幹事が日本精神科看護協会より依頼を受けて看護師を対象に「犯罪被害者の権利」について講義した。
- 2日 第4回15周年誌編集会議
- 5日 第156回関西集会
- 7日 松村代表幹事が青山学院大学法学部石井ゼミの学生と対話集会を行った。
- 8日 伊藤会員が近畿管区警察学校の学生400名に「犯罪被害者を支える、警察機関へのお願い」の講演をした。
- 17日 岡本会員が秋田県平成26年度犯罪被害者等施策研修会にて講師を務め「犯罪被害者の真実と課題」について話した。
- 18日 第134回関東集会
- 30日 第5回15周年誌編集会議

## 2014年11月

- 1日 渡辺副代表幹事が「横浜市犯罪被害等支援講演会」にて講師とパネリストを務めた。
- 2日 第157回関西集会 / 集会に先立ち後藤弁護士主宰の「児童虐待死ゼロ」活動の応援として三宮センター街にて街頭署名活動に協力した。
- 8日 松村代表幹事が「犯罪被害者支援フォーラム2014in にいがた」にて講師を務めた。
- 9日 第132回幹事会
- 11日 白松会員が静岡県主催の「犯罪被害者等支援担当者研修会」(沼津)にて講師を務めた。
- 12日 岡村弁護士と共に、上川陽子法務大臣を表敬訪問した。白井弁護士、松村代表幹事、渡辺・高橋副代表幹事、田村・鈴木(八)・宮園(セ)会員が同行した。
- 同日 井口(智恵)会員が静岡県主催の「犯罪被害者等支援担当者研修会」(浜松)にて講師を務めた。
- 13日 第6回15周年誌編集会議
- 15日 第135回関東集会
- 20日 林代表幹事代行が近畿管区警察学校にて講演を行った。
- 25日 加藤(裕司)会員が広島被害者支援センター設立10周年記念式典にて「悲しみを乗り越えて、今」と題して記念講演の講師を務めた。
- 27日 松尾幹事が大分被害者支援センターから依頼を受けて犯罪被害者の立場から「被害者の権利と支援の必要性」と題して講演した。
- 同日 岡本会員が鳥根県警察本部犯罪被害者支援連絡協議会にて「犯罪被害者の実情」について講演した。
- 28日 高橋・渡辺副代表幹事が法務省「性犯罪の罰則に関する検討会」に上谷弁護士と被害者と共に出席した。
- 28日 明石市人権週間あかしヒューマンフェスタにて、林代表幹事代行、土師副代表幹事、曾我部・高松会員が出席し、犯罪被害者遺族としての話をした。



2014年11月12日、上川衆議院議員が法務大臣に就任されたお祝いに伺いました。

10年前の2004年2月10日、その後自民党犯罪被害者等基本法案プロジェクトチーム座長の上川衆議院議員は、あすの会事務所にて会員15名の話に聞き入り、犯罪被害者等のおかれている厳しい現実をご理解くださいました。今回は岡村弁護士と共に、その時のメンバーを中心にお祝いに伺いました。